



新型コロナウイルス感染症 こんなときどうするの？

世界中に拡がっている新型コロナウイルス感染症。

私たちとしては、これまでどおり感染を予防すると同時に、自分自身の健康状態を把握し、冷静に行動することが大切です。

感染したかも！？

「発熱等の症状があるとき」はどうするの？



いきなり医療機関にかかる前にこれだけはやっておこう

学校や仕事を休み、外出を控える。



毎日、体温を測定して記録しておく。



基礎疾患(持病)をお持ちの方で症状に変化がある方、新型コロナウイルス感染症以外の病気が心配な方は、まずは、かかりつけ医等に電話やオンラインで相談を。



人にうつさない
ことも大事です



こんなときはすぐに相談を！

1 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。

2 重症化しやすい方※、妊婦の方で、発熱やせきなどの比較的軽いかぜの症状がある場合。

※高齢者のほか、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方。

症状には個人差があります。
強い症状だとと思う場合は
すぐに相談を！

3 **1 2**以外の方で発熱やせきなど比較的軽いかぜの症状が続く場合。

※症状が4日以上続く場合、解熱剤などを飲み続けなければならない場合は必ず相談ください。

相談はお住まいの地域の
「帰国者・接触者相談センター」へ



帰国者・接触者相談センター 厚労省

検索

※地域によっては、医師会や診療所等で相談を受け付けている場合もあります。



医療機関にかかるときはここに注意！

- ◎感染を拡大させるおそれがあるため、複数の医療機関を受診することは控えよう
- ◎受診する際にはマスクの着用、手洗い(消毒)の徹底を！



自宅療養するとき

～家庭内感染を防ぐ8つのポイント～

1 感染者と家族の部屋を可能な限り分ける

人との接触を極力減らす。

2 感染者の世話を特定の人だけに

重症化しやすい方、基礎疾患のある方、妊婦等の方はなるべく避ける。

3 全員がマスクを着用する

ウイルスの拡散を防ぐ。

4 こまめに手洗い

せっけんを用いた手洗い、アルコール消毒を。



5 定期的に換気をする

エアコンなどの空調や換気扇も使う。

6 ドアノブ・トイレなど共用する部分を消毒する

0.05%の次亜塩素酸ナトリウム(薄めた塩素系の漂白剤)で拭いた後、水拭きするか、アルコールで拭く。

7 汚れたリネン、衣服を洗濯する

体液で汚れた衣服、リネンはすぐに洗い、取り扱う場合は、手袋、マスクを着用する。

8 ゴミは密閉して捨てる

鼻をかんだティッシュなどにもウイルスがついている。

検査・治療をするとき

費用のことが心配です

Q

検査は費用がかかりますか？

A

PCR検査・抗原検査は、医師が必要と判断し、実施した場合は公費負担となり、結果にかかわらず自己負担はありません。ただし、初診料等は自己負担が必要です。

Q

新型コロナウイルス感染症で入院した場合、治療費はどうなりますか？

A

新型コロナウイルス感染症の蔓延を防止するために入院の勧告・措置により入院された方は公費負担となります。

Q

新型コロナウイルス感染症と診断され、治療のために入院します。傷病手当はありますか？

A

新型コロナウイルス感染症の治療のため仕事に就くことができず、給料等がもらえないときは、「傷病手当金」を受けることができます。自覚症状はなくても、検査結果が陽性で仕事に就けない場合も同様です。

コロナに負けない基本のキ！

- ◎せっけんを使ってこまめに手洗い
- ◎3密(密閉、密集、密接)を避ける
- ◎せきエチケットを守る
(せきやくしゃみをする際は、マスクやティッシュで口や鼻を覆う。とっさのときは袖・肘の内側で覆う。)
- ◎バランスのとれた食事と休養で体の抵抗力を高める

最新の正しい情報を手に入れよう

- ◎厚生労働省のホームページ
「新型コロナウイルス感染症について」
- ◎内閣官房ホームページ
「新型コロナウイルス感染症の対応について」

厚生労働省の電話相談窓口

フリー
ダイヤル 0120-565653
(受付時間) 9:00~21:00(土日・祝日も実施)